

理研シンポジウム

第22回 分析・解析技術と化学の最先端

日時：2024年12月17日(火) 12:55-17:30 参加費：無料
会場：理化学研究所 鈴木梅太郎記念ホール (和光市広沢2-1)

意見交換会：17:50- 第一食堂
(会費：4,000円, 学生2,000円)

分子配列制御による自己修復ポリマーの創製

侯 召民 (理研CPR/理研CSRS)

鉄鋼用材料の構造解析への固体NMR手法の応用

奥下 慶子 (日本製鉄(株)/理研BDR)

特異な構造を有する有機色素の合成と物性・機能の解析

神野 伸一郎 (愛知学院大・薬/理研CSRS)

血液検体を対象とするワイドターゲットリポドミクス

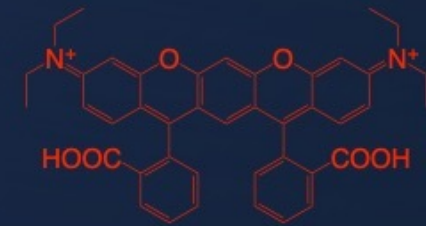
徳岡 涼美 (東大・院・医)

分子シミュレーションで迫る糖鎖の構造 - 機能相関

李 秀栄 (医薬健栄研 AI健康医薬研究センター)

質量分析を用いて探る先史人類の食行動

庄田 慎矢 (奈良文化財研究所)



参加申込・問い合わせ先：
国立研究開発法人理化学研究所
環境資源科学研究センター
技術基盤部門 分子構造解析ユニット
越野広雪 E-mail: koshino@riken.jp